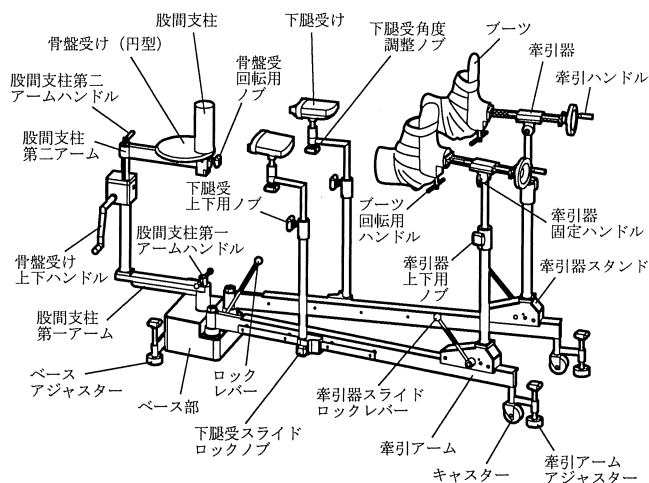


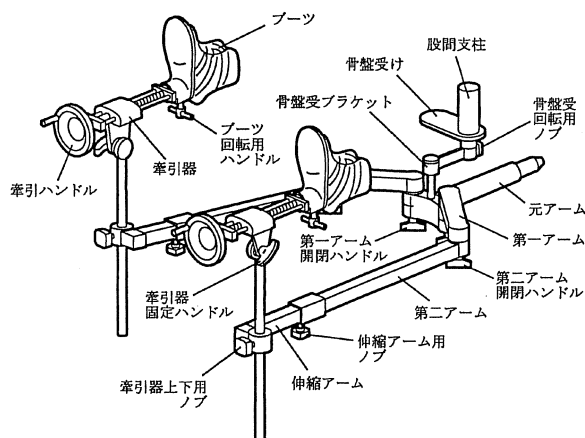
機器の動作範囲内に人及び物、又は手や指が無い**か必ず確認すること**。[挟み込みによる怪我の防止]

[安全性が保証できないため]

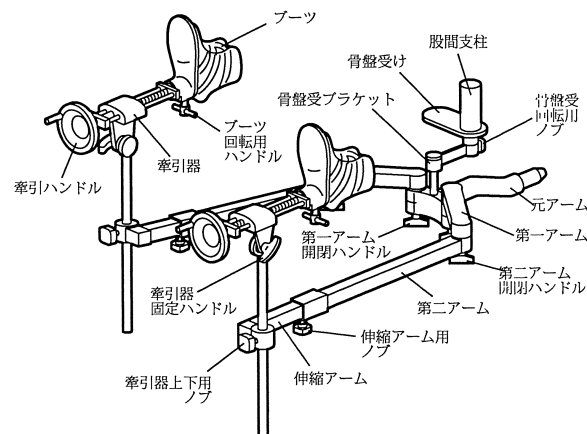
(床置きタイプ)



(手術台 DR-6000 取り付けタイプ)



(分離型手術台 DR-600 取り付けタイプ)



最大牽引力：400N (40kgf)

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)

周围温度 10~40℃ 相对湿度 30~75% 气压 700~1060hPa

本機は手術台に付属するアクセサリで、主に整形手術時に下肢を牽引するために使用します。

1) 取付・設置 (組立・据付)

機器の詳細な設置方法については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

2) 操作方法又は使用方法

機器の詳細な操作方法及び使用方法是付属の取扱説明書の操作方法の項をご使用前に必ずお読みください。

〈重要な基本的注意〉

- ①体重が135kg以上の人に乗せないこと。
- ②(床置きタイプのみ)機器を操作する前に、アジャスターで完全に固定されているか必ず確認すること。[固定されていない状態では、機器が動いてしまい事故の原因になります。]
- ③各部ハンドル・ノブを確実に締め付けること。[ゆるんだ状態で機器を操作すると思わぬ事故の原因になります。]
- ④骨盤受ブラケットを差し込むときは、差し込み支柱の△印と関節部の△印の方向を合わせ穴に入れ、支柱が回らないことを確認すること。[回転の固定ができず思わぬ事故の原因となります。]
- ⑤アームの端に腰掛けたり、過度の荷重をかけたりしないこと。
[故障や転倒の原因となります]

取扱説明書を必ずご参照ください

- ⑥下肢牽引装置を手術台本体に取り付けたまま収納する場合は、手術台の脚板を下げないこと。[脚板の破損の原因となります。]
- ⑦ 消毒の際、金属腐食性の強い消毒液（ポピドンヨード（イソジン液）・次亜塩素酸ナトリウム）などは使用しないこと。[本体の腐食の防止]

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- ・ 保管環境

周囲温度-20～60℃相対湿度 10～90%気圧 500～1060hPa

〈耐用期間〉

- ・ 本機の耐用期間は 10 年です。[自己認証（当社データ）による]

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

- ・ クッション部品は使用環境によって異なります。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお読みください。

〈使用者による保守点検（日常点検）〉

- ・ 外観の破損状態の確認。
- ・ 取付状態の確認。
- ・ 各部が正確かつ安全に作動することの確認。
- ・ ゆるみ、ガタ、傾き、臭気などの確認。

以上について点検を行い、少しでも「おかしいな？」と感じたらすぐに使用を中止してください。

しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に清掃を行った後、必ず機器が正常に且つ安全に作動する事を確認すること。

〈業者による保守点検〉

1 年ごとの業者による保守（定期）点検は、弊社または医療機器修理業者などの有資格者へ依頼してください。

●機器を廃棄するとき

機器や交換した部品を廃棄するときは、感染予防を十分行い、その時点での法規制にしたがい、適切な処理をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラメディカル株式会社

TEL：06-6499-3461

販売業者